令和7年度 高崎市緊急耐震対策事業 制度内容

制度 6. 広告塔除却·改修工事補助金

~広告塔除却・改修工事補助とは~

高崎市では、地震発生時における広告塔の倒壊等による災害を防止し、広告塔の安全性を確保するための工事として、損傷、腐食等の劣化が確認できる広告塔を除却又は改修する工事費用の一部を**予算の範囲内で**補助します。

甲請貸格	(1) 市税を滞納していない個人又は法人であること。
1 013/2 10	(2) 広告塔の所有者又は広告塔の所有者から同意を得ている者であること。
	(1) 道路側に倒壊した際に交通上支障となる位置にある高さが4mを超える広告
	塔で、損傷、腐食その他の劣化が確認できるものを除却する工事であること。
	(2)上記の要件に該当する除却工事に加えて、除却する広告塔に係る施設の敷地
	内で、道路側へ超えない位置に新たに高さが4mを超える広告塔を築造するエ
	事であること。
	(3)除却又は築造する広告塔は、自己の住居、店舗、事務所、事業所等の敷地内
	に、その名称や商標、事業の内容、取扱う商品等を表示しているものであるこ
 工事要件	に、その名称や同様、争集の内容、取扱り同品等を表示しているものであるとと。
/	※風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律で規定する風俗営業、性風俗
	関連特殊営業及び特定遊興飲食店営業の用に供する施設に係る広告塔は対象外。
	(4)広告塔の築造工事については、建築確認済証の交付を受けて実施する工事で、
	工事完了後に検査済証の交付を受けられる工事であること。
	(5)市内に本店、支店、営業所又は事業所を有する者が施工する工事であること。
>	※除却工事のみの補助申請でも対象となる(築造工事のみの補助申請は対象外。)。
>	※狭あい道路(幅員が4m未満でセットバックが必要な道路)沿いである場合は、
	事前に相談が必要となる。
	(1) 広告塔の除却工事 一律5万円(工事費が満たない場合は工事費限度)
	(2) 広告塔の築造工事 除却工事後の築造工事に要する費用に2分の1を乗じて
補助金額	得た額に相当する額とし、上限額は50万円
>	※工事費限度額又は乗じて得た額に1,000円未満の端数がある場合は、これを切
	り捨てた額
	(1) 本補助金の交付決定後に着手する予定の工事であること(契約締結済であっ
	たり、工事着手している場合は申請不可)。
	(2) 申請の受付は令和7年5月12日(月)から11月28日(金)まで。
	(3) 令和8年2月27日(金) までに完了報告を提出すること。
沙辛吉店	(4) 本補助金の支払いは完了報告後のため、一時的に申請者が工事代金を全額
	負担すること(本補助金の事前支払いは不可)。
	(5)申請者、見積書の宛て名、契約書の発注者、領収書の宛て名、補助金振込
	では、発行者の死で石、実利者の先だ石、関収者の死で石、補助金派と み先の口座名義人は原則すべて同じであることが条件。
	(6)補助金の交付は、対象となる敷地につき 1 回限りとする。
	(ひ) 神史中の大学は、対象になる対比にして 国家りにする。

〇申し込み時に必要な書類

	書類名	条件等
必要な書類	申請書(様式第5号)	
	納税証明書(市税等について滞 納額がない証明)	申請者が市税を滞納していないことを証明する もの(申請日前3か月以内に取得したもの)
	委任状	代理者を選任する場合 ※参考様式あり
	所有者からの工事に対する同 意書	申請者が所有者以外の場合又複数所有者の場合 ※参考様式あり
	案内図	
	除却・築造する広告塔の位置図	広告塔の除却前後の位置が確認できるもの
	除却する広告塔の現状写真	除却する広告塔の状況が確認できるもの ※高さの根拠を求める可能性あり
	工事費用見積書	補助対象経費が分かるもの ※参考様式あり
	建築確認済証の写し及び設計 図書	新たな広告塔を築造する場合
	申請条件確認シート	すべての項目にチェックが入っていること

〇工事が終わったら必要な書類(完了報告提出時)

	書類名	条件等
必要な書類	完了報告書(様式第18号)	
	事業実施報告書(様式第19号)	
	工事請負契約書の写し	
	検査済証の写し	新たな広告塔を築造する場合
	工事写真 (日付入り・カラー)	工事前、工事中及び完成後の状況写真 主要材料の形状、寸法及び仕様に係る材料写真
	領収書の写し	請負業者の住所表記が高崎市内であり、領収書 の宛て名が申請者となっていること
	請求書(様式第16号)	
	通帳等の写し	申請者名義の通帳又はキャッシュカード

○お願い 必要に応じて、上記以外の書類を提出していただく場合がありますのでご了承ください。

~ 制度6. 広告塔改修工事補助金 手続きの流れ ~ 広告塔所有者 高崎市 <事前確認> ※広告塔が倒壊した際に支障となる道路が建築基準法で規定する道路であるか否かについて、事前に建築指 道路種別の確認 導課窓口にて、ご確認をお願いします。なお、幅員が 4m未満でセットバックが必要な道路の場合は、補助 申請前に生活道路拡幅協議書を提出する必要があり ます。新たな広告塔の築造工事については、原則セッ トバック位置が確定し、生活道路拡幅協議が締結され ないと着手できませんので、ご注意ください。 ※なお、倉渕地域においては、倒壊した際に支障となる 建築確認 道路は幅員が4m以上の公共の道路であるか否かが 条件となります。幅員等の確認については、倉渕支所 農林建設課にてご確認をお願いします。 <申し込み時> ※新たな広告塔を築造する場合には、建築確認済証の交 付を受けてからでないと、申込みができませんので、 申し込みに必要な書類の提出 ご注意ください ※令和7年5月12日(月)~11月28日(金) 書類審査⇒審査結果のお知らせ ※補助金交付決定までは、概ね1~2週間程度 (補助金交付決定通知書の発行) 広告塔除却 • 改修工事着手 ※高崎市内の施工業者へお願いしてください (補助金交付決定通知後に契約締結し、工事に着手) <終わったら> 業者へ工事代金の支払い (業者から領収書が発行) ※令和8年2月27日(金)までに提出 完了報告書類の提出 ※完了報告書提出から補助金支払いまで 3週間~1ヶ月程度要します 書類の審査 (書類に不備がないことが前提) 補助金の支払い お問合せ先、受付窓口 〒370-8501 群馬県高崎市高松町 35番地 1 建築指導課(11F) 電話:027-321-1271 FAX:027-323-5296 メールアト゛レス: kenchikushidou@city.takasaki.gunma.jp 業務時間 平日 AM8 時 30 分~PM5 時 15 分